

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 03 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害時において、地域住民の協力が不可欠であり、避難訓練等に参加してもらい、迅速な避難体制の確立と、非常災害時の備品の準備。	運営推進会議や町内行事等で、協力をお願いし、夜間を想定した訓練の実施と、電気、水道、ガス等が使用不可の状態での、非常食、飲料水等の備蓄の準備をしていく。	12ヶ月
2		利用者の重度化に向けて、関係者との連携の強化	利用者の状態を常に、利用者、家族と話し合い、関係機関に相談しながら、利用者が安心して暮らせる環境の確立を目指していく。	医療、介護の連携を強化し、ホームで出来ること、出来ないことを、利用者や家族に説明し、利用者が安心して暮らし続ける環境と、退居する場合の退居先の確保。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。